

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	150103	中期総合計画主要施策番号	3-10	担当課	部・課	警察本部 捜査第二課	
事業名	振り込め詐欺撲滅事業				内線	4504	
					E-mail	police-furikome110@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H22 年 ~ H23	根拠法令等	刑法、警察法				
実施方法	県が直接実施(関係部局と連携)、民間業者への業務委託					国庫・県単	国庫補助事業

事業の概要等	目的 (必要性)	振り込め詐欺被害者が送金する手段の大半を占める金融機関、ATMコーナー付近において、駐留警戒や利用者に対する積極的な声掛けを行い、被害の未然防止を図るとともに、広報用チラシの配布など広報啓発活動を実施し、振り込め詐欺被害の防止を図る。
	対象	県民
	目指すべき姿	官民一体となった予防活動を推進し、振り込め詐欺被害を根絶を目指す。
	事業内容	金融機関・ATMコーナー周辺における警戒 イベント会場や大手スーパー等における広報啓発活動 前兆事案発生時における集中警戒

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 緊急雇用創出基金活用事業 雇用人数:20人(委託先:全日本警備(株))
	最終予算額 (A)		千円	36,750	72,927	-	
	決 算 額 (B)		千円	36,750	72,870	-	
	B(H23はA)のうち一般財源		千円	0	0	-	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	5.00	5.00	-	
	概算人件費 (C)		千円	41,585	41,290	-	
概算事業費 (B(H23はA) + C)		千円	78,335	114,217	-		

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	刑法犯認知件数(成)	件	18,295	17,707	-	
	振り込め詐欺認知件数(成)	件	67	86	-	
	振り込め詐欺被害額(成)	円	75,590,893	121,839,486	-	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 人件費	千円	41,810	41,810	-	

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	振り込め詐欺撲滅のための官民一体となった予防活動を推進し、振り込め詐欺被害件数、被害金額ともに減少させる。	平成16年から20年まで年間300件以上に上っていた振り込め詐欺の発生を、その後大幅に抑え、平成22年以降、年間100件以下に抑えられているものの、平成23年は、件数及び被害額ともに前年を上回った。	C やや下回る

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 (終了)	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	振り込め詐欺は、絶えずその手口を変遷させて敢行されており、被害を防止するためには、県民の犯罪に対する「抵抗力」を更に高め、これを維持していくことが重要である。 そのため、引き続き高齢世帯を中心とした被害者層や関係機関などに対する被害情報の発信と、わかりやすくポイントを絞った注意喚起を行うとともに、ボランティアなど関係機関団体と協働した効果的な防犯活動を展開していく。 平成24年度より、「高齢者総合安全対策事業」に統合して実施することとした。
	特記事項	